

「秋田の発展に寄与」



秋田美大付高等学校 創立70周年記念式典

秋田公立美術大学付属高等学院（秋田市新屋）の創立70周年を記念した式典が22日、秋田市のあきた芸術劇場ミル

創立70周年を祝った式典

式典では、大八木敦彦校長が「秋田は少子高齢化と人口減が著しいが、美術や芸術をテーマにしたまちづくりで新たな発展を実現する可能性を秘めている。その中心的な役割を本学院や大学が担い、秋田のさらなる発展に寄与していきたい」と式辞。

生徒会長の渡辺悠さん（3年）は「この70年で数々の功績を残した先輩方のおかげで今の学院がある。さらに魅力あふれる学院を目指し、努力を続けていきたい」とあいさつ。歴代校長やPTA会長への感謝状贈呈も行われた。

式典終了後は、NHK・Eテレの番組「びじゅチューン！」で、世界の美術作品をテーマにしたユニークなアニメ作品の制作を手がけるアーティスト・井上涼さんが登壇し、特別授業を実施。制作活動の裏側や学生時代のエピソードなどを紹介し、「作品を外に発信すると思われぬ意見をもちょうことがあり、面白い。作品はとにかく人の目に触れさせて評価をもちょうことが大事だ」と呼びかけた。

市立平芸学校として設立。市立美術工芸専門学校、秋田公立美術工芸短期大学付属高等学院への改称を経て、2013年の秋田公立美術大学（秋田市新屋）開学に伴い、現校名となった。（佐藤優将）